

経営比較分析表（令和6年度決算）

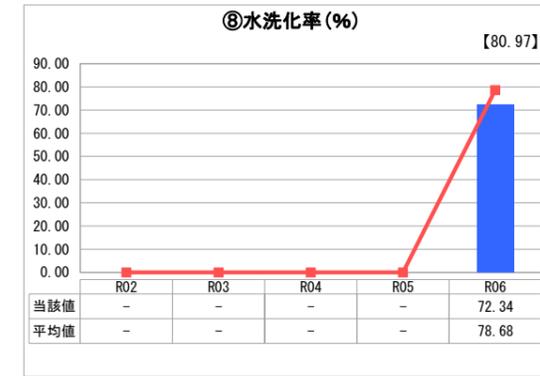
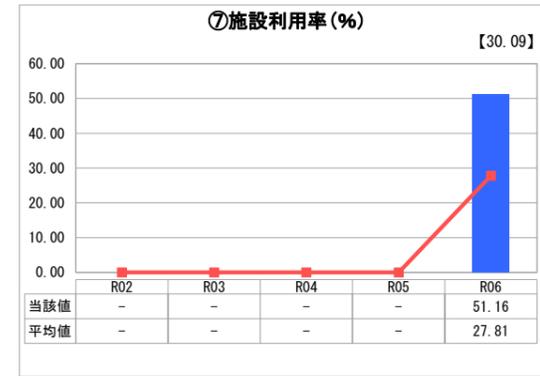
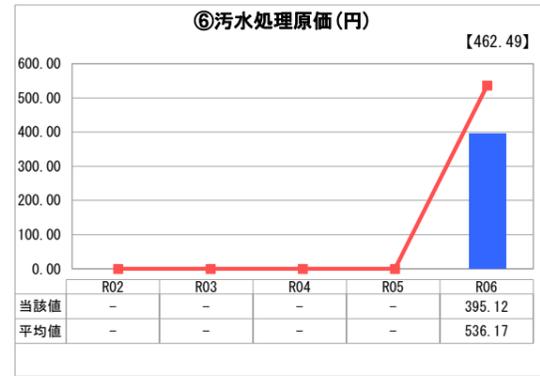
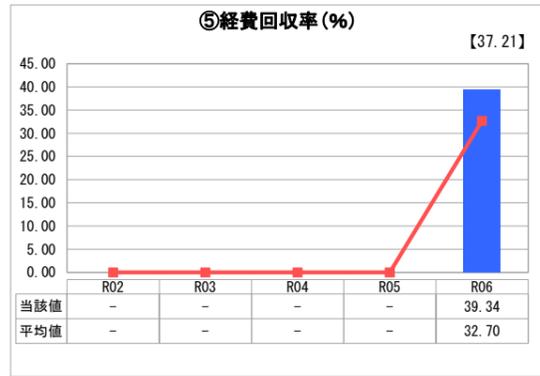
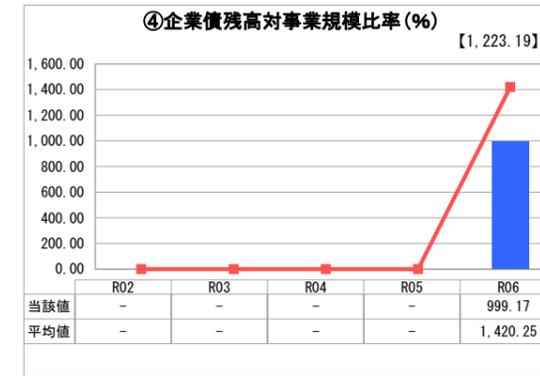
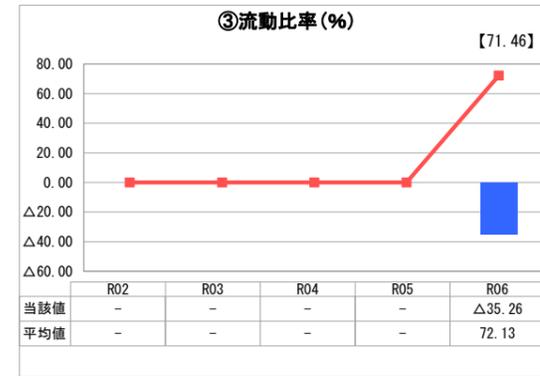
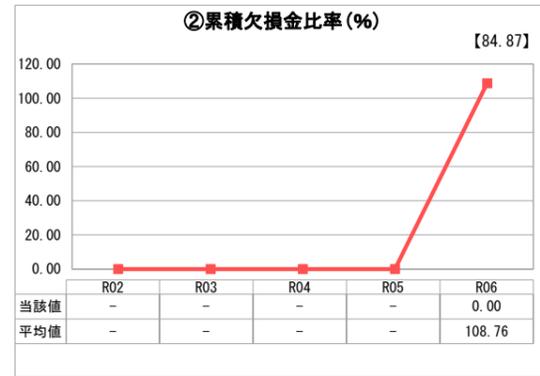
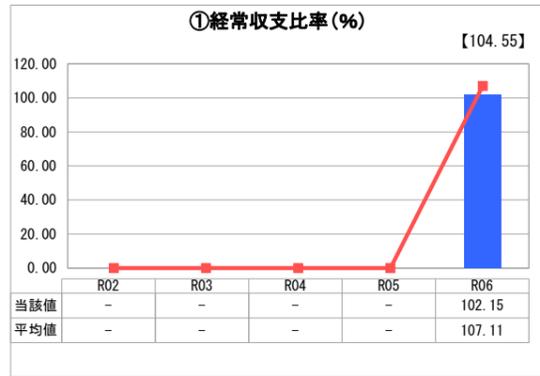
岩手県 宮古市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	70.91	0.52	109.66	3,080

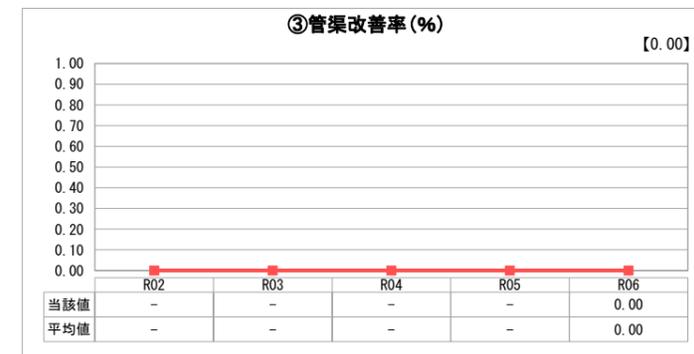
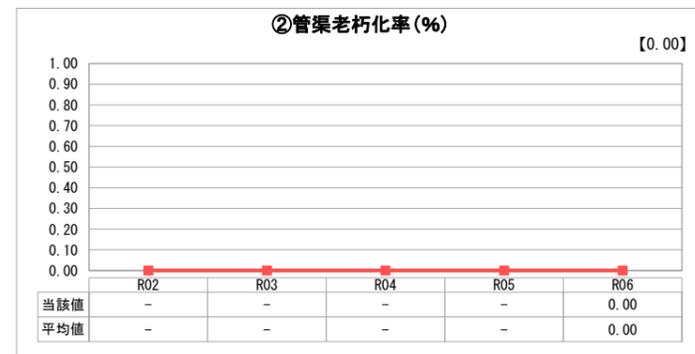
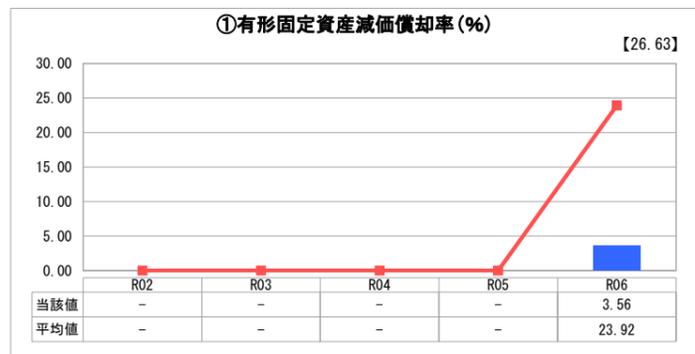
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
45,632	1,259.18	36.24
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
235	0.38	618.42

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率
経常費用に対する経常収益の割合を表す指標です。R06より、地方公営企業法を適用しました。初年度決算において、黒字を示す100%を超えています。
- ② 累積欠損金比率
複数年度にわたって累積した欠損金の割合を表す指標です。累積欠損金はありません。
- ③ 流動比率
短期的な債務に対する支払能力を表す指標です。類似団体平均を下回ることから、経営改善を図っていく必要があります。
- ④ 企業債残高対事業規模比率
使用料収入に対する企業債残高の割合を表す指標です。令和11年度から、企業債の償還額が減少していく見込みです。
- ⑤ 経費回収率
経費をどの程度使用料収入で賄えているかを表した指標です。類似団体に比べて高い水準ではありますが100%を大幅に下回っており、維持管理費の節減と使用料収入の確保が求められます。
- ⑥ 汚水処理原価
汚水1m³当たりの処理費用を表す指標です。類似団体よりも低い水準となっています。
- ⑦ 施設利用率
施設の処理能力に対する処理水量を表す指標で、施設の利用状況等を表す指標です。類似団体より高い割合で施設を利用しています。
- ⑧ 水洗化率
水洗便所を設置している人口の割合を表した指標です。類似団体より少し低い割合となっており、引き続き水洗化の普及に努める必要があります。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率
資産の老朽化度を表す指標です。地方公営企業法を適用した初年度であることから、類似団体より低い割合となっていますが、今後、耐用年数を経過した資産が増えていく見込みであり、計画的な施設更新を行っていく必要があります。
- ② 管渠老朽化率
下水道管の老朽化度を表す指標です。H6から事業に着手しており、現在のところ老朽化した下水道管はありません。
- ③ 管渠改善率
下水道管を更新した割合を表す指標です。更新が必要な老朽化した下水道管はまだありません。

全体総括

令和6年度から地方公営企業法を全部適用し、企業会計に基づく経営管理が始まりました。経常収支比率は100%を上回っており、収支は健全に見えますが、一般会計からの繰入金に支えられており、使用料収入だけでは経常的な支出をまかなえていない状況です。また、流動比率が低く、短期的な支払いに必要な資金の確保にも課題があります。今後は、使用料収入の確保や経費の見直しを進め、安定した経営を目指す必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。